東京都交通局

地震発生時の日暮里・舎人ライナーの被害軽減策について

令和３年１０月７日（木）に千葉県北西部を震源とする地震が発生した際、日暮里・舎人ライナーでは脱輪により列車の運休が発生するなど、ご利用のお客様に大変ご迷惑、ご不便をおかけしました。

被害発生の原因等については、引き続き国の運輸安全委員会で調査中ですが、東京都交通局としても被災状況の検証を進め、局独自に取り得る対策を以下の通り実施することとしました。

１　緊急地震速報時の自動停止機能の追加

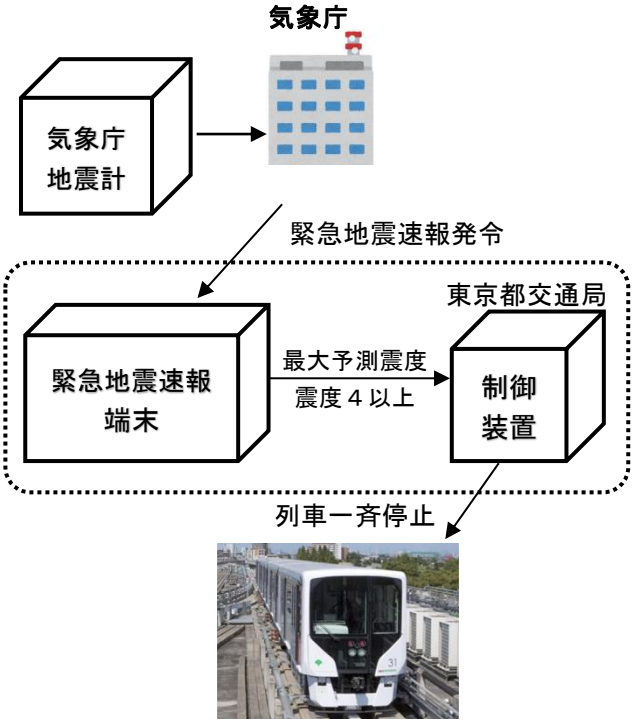
（1）実施内容

これまでは緊急地震速報を受信した際に手動で列車を一斉に停止する操作をしていましたが、自動で列車を一斉停止させる機能を追加しました。より迅速に列車を減速・停止させることで、発災時の安全性の向上を図ります。

（2）実施時期

令和４年３月から運用開始

▼ 緊急地震速報受信時の列車一斉停止(イメージ)



２　分岐部の走行路中央部の段差解消

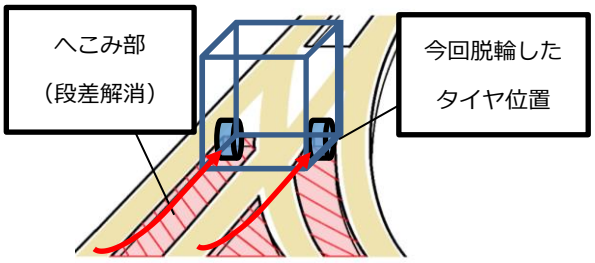
（1）実施内容

分岐部の走行路において、“へこみ部”の段差を解消する部材を設置し、段差解消により、万一脱輪した際の衝撃を緩和することで、発災時の安全性の向上を図ります。

▲ へこみ部の例（点線内）
走行路中央のくぼんだ部分

（2）実施時期

令和３年度中に国への認可申請手続に着手し、令和４年度中に完了予定



▲段差解消の一例（イメージ）

＜問い合わせ＞
都営交通お客様センター
電話：03-3816-5700
営業時間：９時から 20 時まで（年中無休）